

第32回島根県スポーツ・レクリエーション祭 ソフトボール大会
(兼)第5回土江杯争奪支部対抗親善ソフトボール大会
(兼)第2回 SOFT JAPAN 出雲キャンプ記念ソフトボール大会



この大会は、スポーツ振興くじの
助成金を受けて行っています。

[3] ソフトボール

- 1 主 催 島根県、島根県教育委員会、公益財団法人島根県体育協会、島根県スポーツ推進委員協議会
公益財団法人島根県障害者スポーツ協会、島根県レクリエーション協会、出雲市
出雲市教育委員会、出雲市スポーツ推進委員協議会
- 2 主 管 島根県ソフトボール協会 出雲市ソフトボール協会
- 3 日 時 令和2年10月18日(日) 9:00～開会式 9:30～競技開始
- 4 会 場 斐伊川河川敷運動公園(出雲市武志町)
- 5 参加資格及び出場資格

島根県に在住している者であること。

チーム構成は17名以内とする。(※参加チーム構成は市町村にとらわれず自由に構成できる。)

種別 ・シニアの部:年齢が59歳以上で編成したチームであること

・一般の部:年齢が35歳以上(女性は18歳以上)で編成したチームであること

・ジュニア・レディースの部:女子のチーム又は小学生で編成したチームであること。

但し、小学生は男女を問わない。ジュニアチームに保護者(女性)を入れた編成も認める。

6 実施上の規則及び試合方法

(1)シニアの部は、2020年日本ソフトボール協会オフィシャルルールによる。

(2)シニアの部:ファーストピッチでの投球を認める。(C会場・D会場)

2面使用、2つのゾーンの予選リンク方式で決勝進出チームを決める。

(3)一般男子の部:ジョイフルソフトボールルールで行う。ただし、一部特別ルールとする。(B会場)

(4)ジュニア・レディースの部:一般男子の部のルールによる。(A会場・B会場)

(5)ジュニア・レディースの部の守備のプレイヤーは、男女とも10人(一般の部は9人とする)である。

(注)EPルール、DPルール、EHルールは採用しない。

(6)試合は7回である。得点差によるコールドゲームは採用しない。

(7)試合開始後、50分を過ぎたら新しいイニングに入らない。

(8)7イニング終了時又は規定時間経過後に同点の場合は、ベンチに入っているプレイヤーの中から代表5人ずつによる抽選を行い、勝敗を決める。ただし、決勝戦はタイブレーカーを採用する。

(9)試合球は主催者が用意する。

(10)試合方法は、原則リング方式とする。

(11)組合せは、令和2年10月18日(日)8時30分から斐伊川河川敷公園本部で行う。

7 参加料 1チーム2,000円とする。

8 表彰 第1位から第2位まで表彰する。順位は優先順で①勝ち数②失点率③得点率による。

シニアの部 協会賞状、優勝・準優勝チームには、優勝カップ・準優勝盾(持ち回り)を授与する。

一般男子の部 スポレク賞状

ジュニア・レディースの部 スポレク賞状、優勝カップを授与する。

9 参加上の注意

(1)ユニホーム等の規定はないが、運動ができる服装であること。

(2)ユニホーム等には、必ずユニホームナンバー(数字の大きさは15cm以上)をつけること。

監督30番、コーチ31番、選手1~99(主将10)番とする。参加申込書に記載した番号と同じ番号をつけること。

(3)開会式を9時から行うので全チーム参加すること。

(4)捕手は、ヘルメット・マスク・プロテクター・レガースを着用してもよい。また、打者、走者及び守備者はヘルメットを着用してもよい。選手は運動靴かポイント靴(金属スパイクは禁止)を使用する。

(5)参加者全員がスポーツ傷害保険等に加入の上参加すること。

(6)競技中の事故については応急手当以外の責任を負いません。

(7)雷鳴がかすかでも聞こえたら、ただちに試合を中断する。

10 参加申込方法

参加希望者は、別紙関係用紙に必要事項を明記の上、10月7日(水)までに、下記に申し込む。

〒699-1322 雲南市木次町寺領 1019-5

島根県ソフトボール協会理事長 佐藤弘之 TEL 090-9506-4445